

平成25年度 認知症介護実践リーダー研修 カリキュラム詳細

時間	教科名	区分	目的	講師
第1日目 9月3日(火)				
9:30~10:30 60分	研修にあたって(オリエンテーション) 実践リーダー研修のねらい・目的	講義	研修の目的・目標を明示し、研修カリキュラムの組立を理解する。 研修の機会を研修生のストレス緩和・情報交換・ネットワークづくりの場に活用することを促す。	三瓶 徹 北広島リハビリセンター特養部四恩園 施設長
10:40~12:40 120分	認知症介護の理念 「生活支援のための認知症介護のあり方」	講義+演習	認知症介護において今後求められる『能力に応じ自立した生活』を支援するためのケアのあり方を、取組を行っている事例を通して具体的なイメージを持つ。	
13:40~15:40 120分	認知症介護の理念 「新しい認知症介護理念の構築」	講義+演習	認知症介護において今後求められる『能力に応じ自立した生活』を支援するためのケアのあり方を、取組を行っている事例を通して具体的なイメージを持つ。それを踏まえて自分の職場の理念を振り返り、新しい認知症介護の理念の構築を行うこと。	波瀧幸敏 特別養護老人ホーム鷹栖さつき苑 施設長
15:50~17:50 120分	「職場課題の明確化と研修自己課題の設定」	講義+演習	実践リーダー研修の目的を理解し研修中の個人の課題設定を明確にする。リーダーとして表現力を発揮し主体的に研修に参加する態度を促す。討議を通じて研修生同士の相互理解を持つ。	
17:50~18:20	第1日目の振り返り			
第2日目 9月4日(水)				
9:30~10:30 60分	人材育成のための技法 「人材育成の考え方」	講義	認知症介護の質向上に資する人材育成の目的やねらい、方法、工夫点、課題を理解し、具体的事例等を通して人材育成の重要性を理解する。	瀬戸雅嗣 特別養護老人ホーム厚別栄和荘 総合施設長
10:40~12:40 120分	人材育成のための技法 「スーパービジョンとコーチング」	講義+演習	人材育成の技法であるスーパービジョンとコーチングの内容を理解し、現場で実践・活用できる技能を身に付けること。	
13:40~17:40 240分	人材育成のための技法 「スーパービジョンとコーチング」	講義+演習	人材育成の技法であるスーパービジョンとコーチングの内容を理解し、現場で実践・活用できる技能を身につける。	
17:30~18:00	第2日目の振り返り			
第3日目 9月5日(木)				
9:30~12:30 180分	認知症介護のための組織論 「地域資源の活用と展開」	講義+演習	実践リーダーの役割として認知症高齢者の『能力に応じた生活』を支援するために必要な地域資源(公的・非公的とも)の内容と連携の方法を理解し、活用する技能を身に付けること。	波瀧幸敏 特別養護老人ホーム鷹栖さつき苑 施設長
13:30~17:30 240分	チームケアのための事例演習 「効果的なケースカンファレンスの持ち方」	講義+演習	実践リーダーとして、職員の意欲や動機付けを高める効果的なケースカンファレンスの持ち方の方法を学び、具体的に展開できる技能を身に付ける。	干場有理子 慈啓会特別養護老人ホーム 在宅福祉課長補佐
17:40~18:10	第3日目の振り返り			
第4日目 9月6日(金)				
9:30~12:30 180分	認知症介護のための組織論 「高齢者支援のための家族支援の方策」	講義+演習	家族の心理や求められるケアや支援の展開を理解し実践リーダーの役割として家族支援できる技能を身につけること。	菊地 伸 西野デイサービスセンター 管理者
13:30~17:30 240分	認知症介護のための組織論 「実践リーダーの役割と視点」	講義+演習	介護現場の実践リーダーとしての視点から、組織における人間関係を理解し、自施設でチームケアを実践する上で必要とされるリーダーシップを身につける。	高畑訓子 特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘 施設長
17:30~18:00	第4日目の振り返り			
第5日目 9月10日(火)				
9:30~12:30 180分	認知症介護のための組織論 「サービス展開のためのリスクマネジメント」	講義+演習	実践リーダーの役割として「虐待」「拘束」「人権擁護」の内容とその対応や、認知症により日常場面で抱えるリスクを理解し、ケアの現場でリスクマネジメントを具体的に展開していく技能を身に付ける。	尾形洋子 はるとりの里在宅介護支援センター 所長
13:30~17:30 240分	チームケアのための事例演習 「効果的なアセスメント」～センター方式～	講義+演習	認知症介護のアセスメントとケア基本的な考え方を身につけるセンター方式のねらいと特徴、「利用者本位のケア」のあり方の理解を深め、現場で活用できる技能を身につける。	山田七重 特別養護老人ホームらいらつく 業務室長
17:30~18:00	第5日目の振り返り			
第6日目 9月11日(水)				
9:30~12:30 180分	人材育成のための技法 「人材育成の企画立案と伝達表現技法」	講義+演習	人材育成方法として、職場を中心に人材教育や研修を行うに際して、必要となる教育研修カリキュラムの企画立案の方法と講義・演習・指導等を行う際の伝達表現の技法の基本を理解し、実際に展開する際の留意点を学ぶこと。	清水修一 特別養護老人ホームシャリテさわら 施設長
13:30~17:30 240分	人材育成のための技法 「事例演習1・2」	演習	本教科「人材育成のための技法」の各単元を踏まえて、強化のまとめとして事例を用いて、介護現場で活用できるための実践的な方法を身につけること。	
17:30~18:00	第6日目の振り返り			
第7日目 9月12日(木)				
9:30~10:30 60分	「事例演習展開のための講義」	講義	「組織論」「人材育成」の教科を踏まえて、認知症介護をチームケアとして展開できる方法を事例演習を通して身につける	保坂昌知 ケアハウス藤花 施設長
10:40~13:40 180分	チームケアのための事例演習 「事例演習1」	演習		
14:40~18:40 240分	チームケアのための事例演習 「事例演習2」	演習		
18:40~19:10	第7日目の振り返り			
第8日目 9月13日(金)				
9:30~12:30 180分	認知症介護のための組織論 「介護現場の環境を整える方策」	講義+演習	実践リーダーの立場から組織内の対人関係とケアの質を維持・向上させるため、職員のメンタルヘルスやストレスマネジメントの内容と方法を理解し、実践できる技能を身につけること。	山本 進 特別養護老人ホームしやくなげ荘 施設長
13:30~17:30 240分	「実習課題設定」	講義+演習	自事業所のアセスメントを行い、自事業所が認知症介護の質向上にむけて抱える課題と改善点を明らかにすること。8日間の講義演習をふまえ、その解決方法について計画を立案する。その参考となる情報を外部実習からどのように習得するかをまとめる。	
17:30~18:00	全体の振り返り・アンケート記入			
11月12日(火) 10:00~17:30	「実習報告会」			村上勝彦 特別養護老人ホーム帯広けいせい苑 総合施設長